



ふら~っと



社会福祉法人新潟しなの福祉会
地域生活支援センター「ふらっと」

〒951-8142

新潟市中央区関屋大川前1丁目2番28号

TEL 025(265)5958 FAX 025(265)5948

相談専用 TEL 025(265)5957

E-Mail : furatto@chive.ocn.ne.jp

URL: <http://www16.ocn.ne.jp/~furatto5/>

6月の臨時休館のお知らせ

13日(土)は「後援会のつどい」のため、休館させていただきます。

● ● ● 6月 ふらっと予定 ● ● ●

- 茶話会・・・ 6日(土) 13:30~地域交流室にて(女性のための茶話会です)
- 昼食会・・・ 20日(土) 当日10:30までお申込みください
- ● ● 施設使用予定 ● ● ●
- 面白ろクッキング・・・ 27日(土) 11:00~13:00 地域交流室にて 定員5名
エプロン、三角巾のご用意をお願いします。

*事前に、担当池田までお申込みください

ふれあい春まつり

4月26日 亀田のふれ愛プラザで「ふれ愛春まつり」が行われ、出展販売をさせていただきました。当日は天気も良くてたくさんの方にお越しいただきました。



↑ 新商品初お披露目♪
和柄が人気でした!

卓球大会

5月のふらっとでは、卓球大会が行われています。今年は女性参加者には1セット4点のハンデがつき、男性陣が苦戦している姿もちらほら...果たして結果はいかに!?
次号をお楽しみに!!



3月の座談会のご意見から卓球のラケットを購入しました。ぜひご活用ください!!



ふらっとよりお知らせ

ふらっとをご利用いただくにあたり、利用者のみなさまには利用登録をお願いしております。利用登録については、年度ごとの更新が必要となりますので、現在登録されている方も手続きが必要となります。今年度の登録がお済みでない方には、スタッフよりお声掛けをさせていただいておりますので、よろしくお願い致します。



後援会のつどいのご案内

第7回新潟市の福祉会後援会のつどいが、6月13日開催されます。

今回は、第一部では、「地域サロンを活用した介護予防を考える」と題して新潟医療福祉大学・大学院 理学療法学科の小林量作教授より講演をいただきます。

第二部では、みんなで楽しむ音楽会としてメンバーの皆さんによる演奏や歌とピアノのミニコンサートです。

ソプラノ小山留美子さん(洗足学園音楽大学・大学院卒)、ピアノ斎藤晴海さん(国立音楽大学卒)の演奏で音楽と親しんでいただけたらと思います。

日時 6月13日(土)

場所 新潟市万代市民会館

多目的ホール(6階)

電話 025-246-7711



梅雨の季節とは思いますが、有意義で楽しい時間をすごしましょう。多くの方々の参加をお待ちしております。



主の「ムム



渡浩逝く

渡浩さんこと、渡辺浩一さんが5月6日に急逝されました。渡浩さんは、新潟市内を車椅子で自走しながら商品を販売するという稀有なスタイルで行商を行っておられました。

彼との出会いは、10年前、帰りを急ぐ車いすの不思議な通行人でした。行商していることすら知りませんでした。帰り道、トイレ休憩で喫茶「あどばんす」を使われていました。喫茶の男性トイレは、大変利用しやすいものでした。それを見かねた同僚スタッフが「ふらっと」の車いすトイレを進めたのがきっかけでした。

彼は、春3月から11月ごろまでの間、平日は、天候にかかわらず車いすで行商に歩き回っていました。走っていたかな？夕方になると車いすが「ふらっと」の玄関をくぐり、部屋の片隅に陣取り、暖を摂り、仲間と将棋を指し、相撲を観戦していました。まさに「ふらっと」の無くてはならない風景のひとつでした。お酒が好きで、月一、仲間と飲みに行くことを楽しみにしていました。時々、「ふらっと」の延長開館(隔月の月末土曜日、アルコール持ち込み可)に楽しく参加してもおられました。

彼のトイレのお手伝いには、スタッフが入るのですが、彼自身が私たちが上手に指示してくれました。それは、まさにかゆいところに手の届くそんなうまい誘導の仕方に感服していた。スタッフが不安も持たせず確かな指示を頂けます。粗忽な私は、彼のお尻をよく便器にぶつけました。浩一さんごめんなさい。天国で仕方ないと言っているかな。貴方からはたくさんのお話を教えていただき、感謝です。

渡浩さん、彼岸では美味しい般若湯を口にされておられますか？合掌



はじめまして♪

この機関誌を読んでいただいている皆さまには、「はじめまして♪」とご挨拶すべき方が多いのではないかと思います。地域生活支援センターゆとりあの渡邊です。

これまで、私も機関誌のこのコーナーをいつも楽しく読んでいたのですが、まさか私自身がこちらに書くことになるとは思っていませんでしたので、この状況にとっても驚いています。どんなことを書いたら良いのか…考えながらも、不安と緊張でいっぱいです。

さて、今月の機関誌はいかがでしたでしょうか？実はこの機関誌、表は「ふら〜っと」と「ゆとりあん」で別々の内容になっていますが、裏面は同じ内容となっています。それぞれに特徴のある機関誌になっていると思います。皆さんに楽しんでいただける機関誌になるように、担当のスタッフが毎月あれこれ考えながら作っています。これからももっともっと楽しい機関誌になるようにがんばりますので、皆さんのちょっとした発見や面白情報などありましたら、是非スタッフまで教えてください。

次回からは、もう少し気の利いたことがかけるように修行しますので、長い目で見守っててください。

これからも、地域生活支援センターふらっとと地域生活支援センターゆとりあをよろしく願いたします。 渡邊

